

第7回石見神楽伝承内容検討専門委員会議事録

1 開催概要

日 時 令和6年11月19日(火) 18:30~19:00

場 所 浜田市立中央図書館 多目的ホール

出席者 別紙名簿のとおり

2 議事次第

(1) 会長挨拶

(2) 協議事項

石見神楽の保存・伝承に関する提言書(案)について【資料1、2】

3 議事録

(1) 会長挨拶

豊田会長より挨拶。内容は以下のとおり。

豊田会長	<p>当初6回ということで予定をしていましたが、追加で1回お集まりいただきました。ありがとうございます。</p> <p>私もこの委員会に参加する前は石見神楽のことをそこまで詳しく知っていませんでしたが、この委員会に参加し、より理解ができたと思います。会議の中で、石見神楽を研究する人材がいないこと、伝えていく人がいないなど、高齢化の中で無くなってしまっているものがあるのではないかと危機感を感じたところです。</p> <p>また、石見神楽用具も散逸している中、保存していくような機能があるのではないかと議論も出たところですが、提言書に施設の具体的な中身を書くとなると、この専門委員会は施設を検討する委員会ではないため、そこまで具体的なことは書かない方がよいのではないかと意見がありその部分を修正しています。非常に重要なところであると思いますので、確認いただきご意見をいただければと思います。</p>
------	---

(2) 協議事項

石見神楽の保存・伝承に関する提言書(案)について【資料1、2】

事務局より資料1、2及び本日欠席の委員からの提言書の修正意見に基づき提言書(案)

について説明し協議を行った。

仲野委員	<p>前回、拠点施設については色々な議論があり、そもそも必要ないのではないかと、そこまで書き込む必要はないのではないかなどそういった意見に基づいて、今回このような形で整理されたと思います。基本的には前回の議論を踏まえた内容となっており、整理されて分かりやすいと思います。</p>
小川委員	<p>浅沼委員からの修正意見を踏まえた内容で良いと思います。拠点施設の</p>

第 7 回石見神楽伝承内容検討専門委員会議事録

山本委員	<p>ところもすっきりし、次へ検討をつなげるところも明言しており、異論はありません。</p> <p>前回、皆さんかなり意見を言われて、私の想いも語らせてもらいましたが、良いようにまとめられたと思います。次へのバトンにつながると思います。</p>
大賀委員	このままで良いと思います
梅津委員	この内容で良いと思います。
川神委員	<p>前は、色々と意見を述べさせてもらい、一番は着地点がどこになるのかが疑問でありましたが、今回の提言でゴールが見えたのではないかと思います。</p>
植田委員	<p>これまで、検討したことがここに文章化されたわけですが、私としてはこれで良いと思います。</p>
柿田委員	<p>この内容で良いと思います。どんなものを建てるかは別の話ですが、建物は必ず必要であると思います。</p>
小林委員	この内容で良いと思います。
真島委員	<p>この内容で良いと思います。1点、「石見神楽の保存・伝承を担う拠点施設について」の項目に「拠点施設に関する検討を具体化する場合は、多くの市民から望まれるものとなるよう、石見神楽団体や石見神楽関連産業従事者を中心とした検討組織を立ち上げるなど～」との記載がありますが、今回の専門委員会とメンバーが一緒になるのではないかと考えていますが、この専門委員会はここで一区切りということで、施設の検討は今後、そういった委員会で協議をすれば良いと思います。</p>
豊田会長	<p>それでは、本日欠席委員からの修正意見を反映したものを最終的な提言書としてよろしいでしょうか。</p>
各委員	異議なし
豊田会長	<p>施設については、今後検討されるのであれば、それについては次の委員会で改めて検討していただけるのではないかと思います。</p> <p>それではこの提言書を市長・教育長に提出してよろしいという方は挙手をお願いします。</p>
各委員	挙手全員
豊田会長	<p>提出については会長、副会長に一任していただければと思いますがよろしいでしょうか。</p>
各委員	異議なし
豊田会長	最後に、各委員事務局より確認しておきたいことがありますでしょうか。
教育長	最後に皆さま方にお礼を申し上げます。石見神楽伝承内容検討専門委員会の皆さまにおかれましては、これまで7回の長きにわたり、議論が白熱

第7回石見神楽伝承内容検討専門委員会議事録

	<p>し延長までしていただき、専門委員会にご協力いただきました。夜の会議ということもあり、遠方から来られる委員の皆さんにはご負担をおかけしましたが、私もすべての会に参加し本当にこの会議で真剣に丁寧に議論されたと受け止めております。提言書は色々な細かなことまでご配慮いただき、今度正式に市長と私に提出をいただきますが、ここに書かれた言葉の裏にある本当に多くのご意見を私もこの場で受け止めさせていただきます。今後、この提言書に沿って、具体的にどうやって保存伝承に向けて取り組んでいくのか計画を立てていき、出来ることから実現していくことになろうかと思えます。改めて今回皆さまからいただいたご意見で、この浜田の石見神楽が文化や歴史を持った素晴らしいものであり、そして文化や歴史性だけでなく大衆性も含めて浜田の宝物だと再認識させられた次第です。改めまして委員の皆さまのご苦勞に感謝を申し上げ、また昨日今日と冷えきて、これから本格的な冬になってくると思いますので、健康に留意いただき益々ご活躍されることを祈念し、そしてここがスタートですので、これからもお力添えをいただくことをお願い申し上げます、お礼のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。</p>
豊田会長	<p>それでは以上を持ちまして、石見神楽伝承内容検討専門委員会を終了いたします。これまで7回にわたり専門委員会を開催し、委員の皆さまには円滑な進行にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。皆さん大変お疲れ様でした。ありがとうございました。ここで事務局に進行をお返します。</p>
神楽文化伝承室長	<p>委員の皆さまにおかれましては、本専門委員会にご協力いただきありがとうございました。これまでいただいた様々な意見の中で今後検討の必要なものもあり、委員の皆さまには今後も、ご意見を頂戴することもあるかと存じます。引き続きよろしくお願いたします。皆さん大変お疲れ様でした。ありがとうございました。</p>